



資料 1 以外の継続する取組

パラムーブメント推進

- かわパラ2019（8月25日開催予定）
- ユニバーサルマナー研修
- インクルーシブなカワサキハロウィン開催に向けた支援（10月26・27日開催予定）
- 短時間雇用プロジェクト
- 就労体験プロジェクト
- プロモーション動画第3弾の制作
- グッズ作成・販売 など



スポーツ関係

- パラスポーツやってみるキャラバン（32校実施予定）
- 市民祭や区民祭における障害者スポーツの体験
- 誰でもスポーツ広場
- 障害者スポーツデー
- 障害者スポーツの機材購入（ボッチャ用具を購入予定）（平成30年度実績）
 - ・車いす卓球台 2台
 - ・ブラインドサッカー用具 1セット
 - ・ボッチャ用具 10セット
- 各障害者スポーツの全国大会の開催 など（平成30年度実績）
 - ・デフリーグ（デフサッカー）（平成30年4月14・15日）
 - ・アンプティサッカー（平成30年11月17・18日）
 - ・ブラインドサッカー（平成31年2月9・10日）
 - ・デフバレーボール（平成31年2月22～24日）



文化関係

- 市民参加型アート
- パラコンサート（6月1日開催予定）
- Colors かわさき展 など



新たな取組

- タブレットを使った外国語通訳の全区役所導入と聴覚障害者のための遠隔コミュニケーション支援ツールの試行実施
 - ・各区役所、支所にテレビ電話による外国語通訳がタブレットの導入
 - ・遠隔コミュニケーション支援ツールの試行実施（導入する区役所等は調整中）
- オストメイトに対応した前広便座の計画的導入
 - ・19年度は第1段階として、市民サービスの最前線である区役所等に導入(31台)
 - ・20年度以降は、年度ごとの平準化を考慮しながら市民利用施設等へ順次拡大



- クワイエットアワー
 - ・発達障害の方の中に感覚過敏の特徴を持つ人がおり、街中の音や光が外出するためのバリアになっている。
 - ・英国やオーストラリアでは、企業、行政、大学、当事者団体など地域一体となって特定の時間帯について音や光を緩和させ、感覚過敏のある方でも安心して買い物等ができる環境を実現している。
 - ⇒本市でも産・学と連携した取組の実施へ

- サイバスロン車いすシリーズ日本2019の開催
 - ・サイバスロンとは障害のある人たちが先端科学を駆使したアシスト機器を使って、日常生活に必要な動作で競う国際競技大会である。
 - ・2019年5月5日電動車いすの大会をカルッツかわさきで開催する。
 - ・本大会において様々な企業と連携し、社会実験を実施予定例）
 - ・音声ナビゲーションシステム（清水建設（株）及び日本アイ・ビー・エム（株））
 - ・トイレ空室検知システム「Throne（スローン）」（（株）バカン（NTT東日本（株）と協業）） など

